

| | | | | |
|------|--|---------|-----------|--------|
| | | | 科目コード | 155 |
| 科目名 | 臨床病態学Ⅲ (Clinical Pathophysiology Ⅲ) | | 開講学科 | 看護学科 |
| 選択区分 | 必修 | 単位数(時間) | 1単位(30時間) | 履修時期 |
| 担当教員 | 草薙 康城、石田 也寸志*、中野 威史* | | 科目区分 | 専門基礎科目 |
| 授業概要 | <p>周産期医学(産科学)、小児科学に基づいた臨床病態学を教授する。 (オムニバス方式) (草薙教授) 周産期医学の基本的知識である妊娠、分娩、産褥、新生児の生理、およびその時期に発生する疾患の病態、診断、治療法、予後について教授する。 (石田非常勤講師、中野非常勤講師) 常に発育成長している小児に特徴的な疾患の病態、診断、治療法、予後について教授する。</p> | | | |
| 授業目標 | 正しい知識に基づいた医療を実践していくために、周産期医学(妊娠分娩の生理、異常妊娠、異常分娩、異常新生児)と小児の特徴的な疾患を医学的見地よりその病態を理解し、診断管理を学習する。 | | | |

授業内容

| 回 | 項目 | 内 容 | 担当者 |
|--------|--|--|-------|
| 1 | 月経の起こるしくみ 妊娠の生理 | 月経周期におけるホルモン動態・基礎体温の変化 妊娠の成立のために必要なもの | 草薙康城 |
| 2 | 超音波検査と妊娠初期の異常 | 超音波検査で何がわかるか 流産、子宮外妊娠、妊娠悪阻などの妊娠初期の異常 | |
| 3 | 不妊症の診断と治療 | 不妊症の診断のための検査、治療の実際 高度生殖医療(体外受精・胚移植術、顕微授精、凍結胚) | |
| 4 | 妊娠・分娩・産褥の生理 | 正常妊娠における母体、胎児の変化と分娩のしくみ 正常産褥期における体の変化 | |
| 5 | 分娩・産褥の病理 | 分娩・産褥期におこる母体、胎児疾患について 分娩停止、胎児心拍数異常、分娩時出血を中心に | |
| 6 | 多胎妊娠 母児感染 妊娠高血圧症候群 | 多胎妊娠の分類、リスク、管理 母児感染の種類と対策 妊娠高血圧症候群の病因、病態、診断、管理と予防 | |
| 7 | 血液型不適合妊娠 合併症妊娠 | 血液型不適合妊娠の病態、管理 糖尿病、自己免疫疾患、血液疾患、内分泌異常、循環器系疾患、精神疾患など合併妊娠の管理について | |
| 8 | 染色体異常 新生児の疾患 | 染色体異常概説、新生児の適応障害、低出生体重児の疾患 | 石田也寸志 |
| 9 | 血液疾患 腫瘍疾患 | 小児の貧血、出血性素因、白血病の病態、診断、管理の学習 小児期に特徴的な悪性腫瘍の病態、診断、管理の学習 | |
| 10 | 免疫 アレルギー疾患 | 小児期各期の生体防御機能の特徴について I型アレルギーを中心にアレルギー疾患の病態、診断、管理の学習 | |
| 11 | 運動疾患 神経疾患 | 小児に特徴的な筋骨系統疾患の病態、遺伝、診断、管理について 小児に特徴的な神経疾患、精神発達障害、心身症などの病態、診断、管理について | 中野威史 |
| 12 | 先天代謝異常 内分泌疾患 | 先天代謝異常の概念、病態生理 小児期発症の内分泌疾患とその症状、治療、管理 | |
| 13 | 感染症 呼吸器疾患 | 小児に特徴的な感染症の病態、診断、管理、予防 小児救急における感染症、気管支喘息患者のトリアージ | |
| 14 | 消化器疾患 循環器疾患 | 腸管感染症、新生児期にみられる外科的治療を要する消化器疾患の症状、管理 先天性心疾患の症状と診断、管理 | 草薙康城 |
| 15 | 総合学習 | 日本における周産期医療の現状と今後 | |
| 成績評価方法 | 筆記試験の結果のみで評価する。 ただし、各担当分野の試験成績がそれぞれ満点の60%以上であることが合格の条件である。 | | |
| 教科書 | (草薙)教科書は使用しない。 (石田・中野)奈良間美保・丸光恵・西野郁子ほか「系統看護学講座専門分野Ⅱ小児臨床看護各論 小児看護学[2]」(医学書院) | | |
| 参考図書等 | (草薙)医療情報科学研究所「病気がみえる(vol.10)産科」(メディックメディア) | | |
| 備考 | | | |